

名情研だより

第6号

名古屋市情報教育研究会
広報調査部

名古屋市情報教育研究会発表大会

2月12日(火)名古屋市教育センター講堂において、名古屋市情報教育研究会発表大会を行いました。

研究テーマ

見つける楽しさ、わかる喜び、そしてあふれる感動 — 確かな学力と豊かな感性を育む情報教育 —

今年度の名情研は、研究部・事業部とも、これまで以上に充実した内容にすることを目標に活動を進めてきました。今回は、研究部の取り組みを中心にお知らせしたいと思います。

1 研究主題について

本研究会では、カリキュラム研究部と実践研究部が中心となり、情報教育の実践研究を進めています。

情報教育は学校生活のあらゆる場面で活用できるものです。子どもたちが課題を解決していくとき、たくさんの情報の中から必要な情報を選択し、自らの考えを築き上げ、発信していく力を養うことが必要です。それは「確かな学力」を築く具体的な方法の一つと考えています。そして、学習の流れの中にコンピュータをはじめとしたIT機器を活用する「情報教育」を組み込むことで授業は子どもたちに感動を与えます。すべての学習や活動の中に感動する心を育てることは大切なことです。わたしたちはこの感動する心を「豊かな感性」ととらえ、それらは学びの原動力へとつながり、確かな学力に結びついていくものと考えます。



研究部の発表の様子

2 各研究部の発表

実践研究部は、「情報機器を活用した確かな学力と豊かな感性を育む指導法の追究」というテーマで研究を進めてきました。「確かな学力」を育てるための具体的な学習活動として「つかむ」「あつめる」「まとめる」「つたえる」「ふりかえる」の5つのステップをつくりました。また、今、教育現場で対応を迫られている情報モラルを育む実践やITを活用した授業の実践にも取り組みました。今大会で紹介させていただいたのは次の4実践です。

つかむ 段階を中心にした実践

小学校3年 社会「スーパーマーケットではたらく人」

つたえる 段階を中心にした実践

小学校6年 総合「自分の考えを分かりやすく伝えよう」

情報モラル を育む実践

中学校1年 技術家庭「情報とわたしたちの生活」

ITを活用した『わかる』授業の実践

小学校5年 算数「面積」

(名情研HP <http://www.mei.joken.com/> 「研究集録Web版→実践研究部」で詳しく紹介しております。)

「情報モラル教育を進める実践」では、ブログやプロフといった無料で作成・公開できる簡易Webページの問題点を取り上げました。子どもたちは安易な気持ちでWebページを作成・公開をしていますが、閲覧した人が書き込めるコメント欄は匿名が可能であるため、誹謗や中傷の書き込みによるトラブルが後を絶たない現状があります。Webページを作成する上での望ましいマナーや、責任、リスクについて子どもが自ら考えるようになったという成果が発表されました。

「ITを活用した授業の実践」では、昨年度より教育用コンピュータの更新校に導入された電子黒板を活用した実践が発表されました。実際に電子黒板を使って「模擬授業」を行い、どのように使うとよいかを具体的に紹介しました。



模擬授業の様子

カリキュラム研究部は「情報活用能力の育成を目指す育成例の充実」というテーマで、カリキュラムの作成に取り組み、どの学年どの学級でも利用できる事を考えた情報活用能力の育成例を作成しました。本年度の育成例は、教科、領域、単元、題材、使用機能などが一目で分かるように一覧表でまとめるとともに、それらを教育課程の中に位置付け、具体的で分かりやすいものにしました。また、昨年度までに作成された統合ソフトを活用した育成例を見直し、今年度は「くすのきネットなごや」のコンテンツに取り組みました。そして、それらのコンテンツを、どのように育成例の中に組み込み、活用していけばよいか授業実践を積み重ねました。それぞれの育成例について、お役立ち度(確かな学力を育てること),わくわく度(豊かな感性を育てること),お手軽度(情報教育としてどれくらい取り組みやすいか)の3つの観点からの有効性を検証することで、どのような力を身に付けさせればよいか、そして具体的にどのような指導を進めていけばよいかを明確にしました。

教科	学年	教科・領域	単元・題材名	内容概要	活用機能
生活	1	生活	字こみたけんをしよう New!	学習計画 つかむ・あつめる・まとめる つたえる・ふりかえる	お役立ち度 わくわく度 お手軽度
生活	2	生活	ほもの町だすき	学習計画 つかむ・あつめる・まとめる つたえる・ふりかえる	お役立ち度 わくわく度 お手軽度
国語	3	国語	読書クイズを出し合おう	学習計画 つかむ・あつめる・まとめる つたえる・ふりかえる	お役立ち度 わくわく度 お手軽度
国語	3	国語	縦文発表会をしよう	学習計画 つかむ・あつめる・まとめる つたえる・ふりかえる	お役立ち度 わくわく度 お手軽度

使用学年、教科、領域、単元、題材、使用機器、コンテンツなどが分かるように教育課程の中に位置付けをしました。それぞれの実践例では使用機器や活用法が一目で分かります。また、学習ステップごとに実践例を見ることもできます。クリックすると、実践例だけでなく使用方法などについても詳しく紹介しています。

お役立ち度(確かな学力を育てること),わくわく度(豊かな感性を育てること),お手軽度(情報教育としてどれくらい取り組みやすいか)の3つの観点の有効性を表示してあります。授業で使っていくときの参考にさせていただけたら幸いです。

この育成例をはじめとした数多くの実践例は,(名情研ホームページ→平成19年度研究集録-第2号-Web版)から閲覧できます。ぜひご活用下さい。

※ [名情研ホームページ http://www.meijoken.com/](http://www.meijoken.com/)